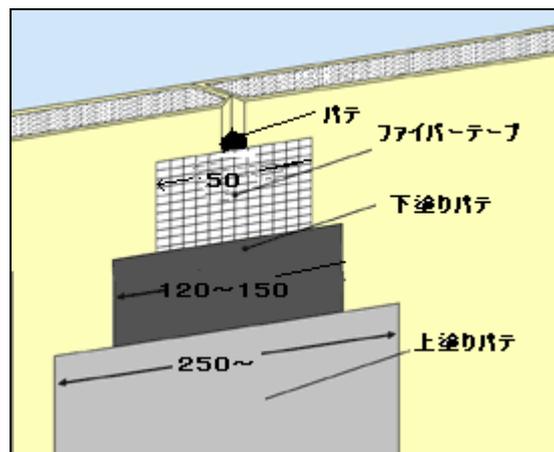


テラ・デコールご利用時の下地処理方法

プラスターボードの場合

1. プラスターボードのジョイント部分、及びビス頭を下地パテでしごきながら埋めて下さい。
乾燥させます。
2. 1が乾燥したらジョイント部分をファイバーテープで補強します。
3. ファイバーテープをパテで覆い隠すよう、しごき塗りをします。(巾 120~150 mm)
乾燥させます。
*この時、厚くならない様、気をつけて平にして下さい。
4. マスキングテープを窓枠、ドア枠、廻り縁に1~2mm程、隙間を作りながら貼ります。
巾木にはビニール付養生テープを同時に貼ります。
(仕上げが厚塗りの場合は、塗り厚に合わせ調整して下さい。)
5. 乾燥後、巾 250 mm程仕上げパテをし、やせた部分、テープの透けている部分を平にして下さい。
6. 出隅、入隅もファイバーテープを貼り付け、パテでテープを覆い隠して下さい。



ビニールクロスの下地処理方法(リフォーム)

1. ビニールクロスがしっかり下地についているか確認して下さい。
2. 下地が割れている所は、ファイバーテープで補強し、パテをしごき塗りして下さい。
3. ビニールクロスが剥がれかかっている所は、カッターで切り落とし、パテで平にして下さい。
4. タッカーでビニールクロスを止めて下さい。
5. 汚れを落とし、シーラーをローラー又はハケでムラ無く塗りつけて下さい。施工後、完全乾燥させて下さい。
6. パターンをつけてテラ・デコールを仕上げ塗りして下さい。
* クロスの模様が深い場合、模様が出てしまう場合がありますので、パテをしごき塗りをし、フリクをとって下さい。
* 紙クロス、布クロスの上には塗れません。